2026年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2026年11月9日

上場会社名　株式会社 CLホールディングス　　上場取引所　東
コード番号　4286　URL　https://www.clholdings.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役　(氏名) 内川　淳一郎
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画・管理管轄　(氏名) 野田　直樹　TEL 050-1741-5549
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第3四半期の連結業績(2026年1月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第3四半期	33,014	27.9	2,653	308.4	2,576	338.9	1,703	450.4	1,708	424.0	1,777	389.4
2025年12月期第3四半期	25,806	△2.7	649	465.1	587	473.6	309	―	326	97.6	363	―

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第3四半期	159.11	158.73
2025年12月期第3四半期	30.06	30.06

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年12月期第3四半期	24,099	9,494	9,424	39.1
2025年12月期	24,684	7,917	7,841	31.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	―	0.00	―	18.00	18.00
2026年12月期	―	0.00	―		
2026年12月期(予想)				42.00	42.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年 1月 1日～2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	23.1	2,300	63.8	2,200	67.4	1,500	138.5	139.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 ： 無

新規　　―　社　　（社名）　　、　　除外　　―　社　　（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更　：　無

② ①以外の会計方針の変更　：　無

③ 会計上の見積りの変更　：　無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期3Q	11,552,731 株	2025年12月期	11,552,731 株
② 期末自己株式数	2026年12月期3Q	806,169 株	2025年12月期	819,030 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期3Q	10,740,231 株	2025年12月期3Q	10,850,141 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー ： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付資料3ページ目「1．当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）要約四半期連結財政状態計算書 …… 4
（２）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 …… 6
要約四半期連結損益計算書 …… 6
第３四半期連結累計期間 …… 6
要約四半期連結包括利益計算書 …… 7
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）要約四半期連結持分変動計算書 …… 8
（４）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……10
（５）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……11
（継続企業の前提に関する注記） ……11
（重要な後発事象） ……11
（セグメント情報等の注記） ……11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や堅調なインバウンド需要を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、わが国を取り巻く環境は、中東情勢の緊迫化・長期化に伴う地政学リスクの高まりや、原材料・エネルギー価格の上昇、金融資本市場の変動等により、依然として不透明な状況が続いております。

一方で、当社グループが事業を展開する広告・販促市場およびエンターテインメント関連市場では、ＩＰ（知的財産）を活用した取り組みが大きな広がりを見せています。広告・販促市場においては、小売・メーカー企業に加え、外食企業においてもＩＰとコラボレーションしたキャンペーンや施策が増加しており、ＩＰが有する認知度やファンとの結びつきを活用した販促手法が幅広い業種に広がりつつあります。また、エンターテインメント関連市場においても、ＩＰを起点とした力強い成長が続いており、推し活（注１）市場の拡大や体験型消費（コト消費（注２））への需要の高まりを追い風に、今後も持続的な成長が見込まれています。

当社グループは、こうした成長市場において、ＩＰを活用し、「エクスペリエンス（体験価値）」と「エンターテインメント」を掛け合わせた「エクス・テインメント（注３）」ビジネスを加速してまいりました。具体的には、ＰＭＤサービス（注４）、限定流通サービス（注５）およびテーマカフェサービス（注６）等を通じて、エクス・テインメント（エンタメ顧客体験価値）という独自の価値をお客様にお届けするとともに、ＩＰと消費者を複数の商品・サービスでつなぐことのできる独自のポジションを確立しています。

グループ中期戦略としては、引き続き「グループシナジーを高めて、収益力をさらに強化する。」を掲げ、以下のポイントを重点的に進めております。まず注力する事業領域を、マーケティング事業領域、ロケーションベースドエンターテインメント事業領域（注７）およびマーチャンダイジング事業領域の３つに絞り、領域運営を起点としたグループシナジーの最大化を通じて、収益力の強化を図ります。また、各事業領域においてビジネス構造の転換を図りながら、事業ポートフォリオの最適化を推し進めます。あわせて、新規事業、海外展開、Ｍ＆Ａ、人的資本およびＡＩに対して、適正なバランスで適正な収益性を確保しながら継続的に投資を行っていく考えです。当第３四半期においては、こうしたグループ中期戦略に基づく取り組みの一環として、ロケーションベースドエンターテインメント事業領域において、株式会社松屋との協業により、ミュージアム併設型カフェ「THE SCENE TABLE GINZA」を出店しました。

当第３四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、まず売上収益に関しては、ロケーションベースドエンターテインメント事業領域のフードエンターテインメント事業において減収となったものの、マーケティング事業領域の流通エンタメ事業およびプロモーション事業が好調に推移したことにより、全体としては前年同期比で増収となりました。特に、流通エンタメ事業における特定案件において、当初計画を大きく上回る受注が発生したこと等により、好調に推移しております。営業利益および親会社の所有者に帰属する四半期利益に関しては、人件費を中心に販売費及び一般管理費が増加したものの、増収に伴い売上総利益が増加したことにより、前年同期比で増益となりました。グループ中期戦略に基づくグループシナジーの創出および収益力強化に向けた各種施策の取り組みが、着実に成果として現れてきております。

これらの結果、当第３四半期連結累計期間における売上収益は33,014百万円（前年同期比27.9％増）、営業利益は2,653百万円（前年同期比308.4％増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は1,708百万円（前年同期比424.0％増）となりました。

（注１）アニメやゲーム等のキャラクター、アイドルやアーティスト等の応援対象（推し）を、グッズ購入やイベントへの参加などを通じて応援する消費・活動のこと

（注２）商品そのものの所有ではなく、体験や経験そのものに価値を見出す消費行動のこと

（注３）「エクスペリエンス」と「エンターテインメント」を掛け合わせた造語で、エンタメ顧客体験価値のこと

（注４）プロモーション＆マーチャンダイジングサービスの略語で、販促と物販を掛け合わせたサービスのこと

（注５）期間限定・場所限定・商品限定のコト需要とコト消費を創り出す流通サービスのこと

（注６）ＩＰを活用したカフェ空間、オリジナルメニューや限定グッズなどを通じて体験価値を提供するサービスのこと

（注７）特定の物理的な場所で提供されるインタラクティブで没入感のあるエンターテインメント体験のこと

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて585百万円減少し、24,099百万円となりました。これは主に、現金及び現金同等物が増加したものの、営業債権及びその他の債権およびその他の金融資産が減少したことによるものです。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べて2,162百万円減少し、14,604百万円となりました。これは主に、その他の非流動負債が増加したものの、借入金およびリース負債が減少したことによるものです。

（資本）

当第３四半期連結会計期間末の資本は、前連結会計年度末と比べて1,576百万円増加し、9,494百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものです。

（キャッシュ・フローの状況）

当第３四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比べ3,105百万円増加し7,482百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は5,091百万円（前年同期は3,198百万円の収入）となりました。これは主として営業債務及びその他の債務の減少358百万円および棚卸資産の増加885百万円による資金の支出があったものの、営業債権及びその他の債権の減少3,312百万円および税引前四半期利益2,576百万円による資金の収入があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は480百万円（前年同期は602百万円の支出）となりました。これは主として有形固定資産の取得による支出182百万円および無形固定資産の取得による支出89百万円の資金の支出があったものの、その他の金融資産の売却及び償還による収入804百万円の資金の収入があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は2,480百万円（前年同期は1,397百万円の支出）となりました。これは主として長期借入による収入24百万円の資金の収入があったものの、長期借入金の返済による支出769百万円の資金の支出および短期借入金の減少1,000百万円があったことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の連結業績予想および配当予想につきましては、当第３四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、2026年２月13日に公表しました通期の連結業績予想および配当予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2026年11月９日）公表の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）要約四半期連結財政状態計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	4,376,712	7,482,283
営業債権及びその他の債権	11,012,532	7,709,416
棚卸資産	1,509,172	2,398,039
その他の金融資産	390,156	1,062
その他の流動資産	495,209	572,817
流動資産合計	17,783,784	18,163,619
非流動資産		
有形固定資産	849,887	845,389
使用権資産	2,161,735	1,759,749
のれん	614,765	614,765
無形資産	989,225	888,387
その他の金融資産	1,423,404	993,698
繰延税金資産	851,368	820,278
その他の非流動資産	10,752	13,425
非流動資産合計	6,901,140	5,935,694
資産合計	24,684,924	24,099,314

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	4,513,621	4,184,774
借入金	2,936,422	1,808,410
リース負債	647,704	681,422
未払法人所得税	774,135	437,932
その他の金融負債	―	7,444
その他の流動負債	1,222,252	1,472,712
流動負債合計	10,094,134	8,592,696
非流動負債		
借入金	4,042,600	3,425,900
リース負債	1,515,926	1,170,068
退職給付に係る負債	530,738	552,203
引当金	126,681	125,608
繰延税金負債	257,023	207,070
その他の非流動負債	200,040	531,246
非流動負債合計	6,673,010	6,012,098
負債合計	16,767,145	14,604,794
資本		
資本金	350,000	350,000
資本剰余金	6,495	△8,948
利益剰余金	8,100,999	9,553,035
自己株式	△723,862	△712,285
その他の資本の構成要素	108,232	242,280
親会社の所有者に帰属する持分合計	7,841,864	9,424,081
非支配持分	75,914	70,438
資本合計	7,917,779	9,494,519
負債及び資本合計	24,684,924	24,099,314

（２）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上収益	25,806,105	33,014,346
売上原価	△16,914,692	△21,741,754
売上総利益	8,891,413	11,272,591
販売費及び一般管理費	△8,350,348	△8,694,491
その他の収益	180,187	93,105
その他の費用	△71,337	△17,213
営業利益	649,915	2,653,991
金融収益	12,226	26,320
金融費用	△74,957	△103,379
税引前四半期利益	587,184	2,576,932
法人所得税費用	△277,708	△873,509
四半期利益	309,475	1,703,422
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	326,122	1,708,898
非支配持分	△16,646	△5,476
四半期利益	309,475	1,703,422
１株当たり四半期利益		
基本的１株当たり四半期利益（円）	30.06	159.11
希薄化後１株当たり四半期利益（円）	30.06	158.73

要約四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期利益	309,475	1,703,422
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△1,488	15,206
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産	77,909	40,074
項目合計	76,420	55,281
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△21,410	21,149
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△1,338	△2,495
項目合計	△22,749	18,653
その他の包括利益合計	53,671	73,934
四半期包括利益	363,147	1,777,357
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	379,793	1,782,833
非支配持分	△16,646	△5,476
四半期包括利益	363,147	1,777,357

（３）要約四半期連結持分変動計算書

前第３四半期連結累計期間(自　2025年１月１日　至　2025年９月30日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
					その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産
2025年１月１日残高	350,000	－	7,422,921	△582,085	－	△10,116
四半期利益	－	－	326,122	－	－	－
その他の包括利益	－	－	－	－	△1,488	77,909
四半期包括利益	－	－	326,122	－	△1,488	77,909
自己株式の取得	－	－	－	△172,600	－	－
自己株式の処分	－	2,208	－	30,890	－	－
配当金	－	－	△54,502	－	－	－
株式報酬	－	1,334	－	－	－	－
利益剰余金への振替	－	－	55,973	－	1,488	△57,461
非金融資産への振替	－	－	－	－	－	－
所有者との取引額等合計	－	3,542	1,471	△141,709	1,488	△57,461
2025年９月30日残高	350,000	3,542	7,750,515	△723,795	－	10,330

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素					
	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ	合計	合計	非支配持分	資本合計
2025年１月１日残高	105,560	4,845	100,289	7,291,124	121,881	7,413,006
四半期利益	－	－	－	326,122	△16,646	309,475
その他の包括利益	△21,410	△1,338	53,671	53,671	－	53,671
四半期包括利益	△21,410	△1,338	53,671	379,793	△16,646	363,147
自己株式の取得	－	－	－	△172,600	－	△172,600
自己株式の処分	－	－	－	33,099	－	33,099
配当金	－	－	－	△54,502	－	△54,502
株式報酬	－	－	－	1,334	－	1,334
利益剰余金への振替	－	－	△55,973	－	－	－
非金融資産への振替	－	－	－	－	－	－
所有者との取引額等合計	－	－	△55,973	△192,668	－	△192,668
2025年９月30日残高	84,149	3,506	97,986	7,478,249	105,234	7,583,484

当第３四半期連結累計期間(自　2026年１月１日　至　2026年９月30日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
					その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産
2026年１月１日残高	350,000	6,495	8,100,999	△723,862	―	△25,655
四半期利益	―	―	1,708,898	―	―	―
その他の包括利益	―	―	―	―	15,206	40,074
四半期包括利益	―	―	1,708,898	―	15,206	40,074
自己株式の取得	―	―	―	△113	―	―
自己株式の処分	―	△11,689	―	11,689	―	―
配当金	―	―	△193,206	―	―	―
株式報酬	―	△3,754	―	―	―	―
利益剰余金への振替	―	―	△63,655	―	△15,206	78,862
非金融資産への振替	―	―	―	―	―	―
所有者との取引額等合計	―	△15,444	△256,862	11,576	△15,206	78,862
2026年９月30日残高	350,000	△8,948	9,553,035	△712,285	―	93,281

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素					
	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ	合計	合計	非支配持分	資本合計
2026年１月１日残高	129,737	4,149	108,232	7,841,864	75,914	7,917,779
四半期利益	―	―	―	1,708,898	△5,476	1,703,422
その他の包括利益	21,149	△2,495	73,934	73,934	―	73,934
四半期包括利益	21,149	△2,495	73,934	1,782,833	△5,476	1,777,357
自己株式の取得	―	―	―	△113	―	△113
自己株式の処分	―	―	―	―	―	―
配当金	―	―	―	△193,206	―	△193,206
株式報酬	―	―	―	△3,754	―	△3,754
利益剰余金への振替	―	―	63,655	―	―	―
非金融資産への振替	―	△3,542	△3,542	△3,542	―	△3,542
所有者との取引額等合計	―	△3,542	60,113	△200,616	―	△200,616
2026年９月30日残高	150,886	△1,888	242,280	9,424,081	70,438	9,494,519

（４）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	587,184	2,576,932
減価償却費及び償却費	1,005,848	848,617
金融収益及び金融費用	62,731	88,103
棚卸資産の増減額（△は増加）	△591,063	△885,566
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	3,215,105	3,312,007
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	△905,934	△358,192
前渡金の増減額（△は増加）	△76,249	－
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	8,646	21,465
未払消費税等の増減額（△は減少）	△7,471	47,978
未払賞与の増減額(△は減少)	206,041	207,077
その他の増減額	243,706	796,510
小計	3,748,545	6,654,934
配当金の受取額	9,617	14,331
利息の支払額	△73,611	△102,434
法人所得税の支払額	△484,559	△1,475,153
その他	△1,825	－
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,198,166	5,091,676
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△130,131	△182,178
有形固定資産の売却による収入	782	－
無形資産の取得による支出	△114,284	△89,004
その他の金融資産の取得による支出	△484,437	△44,959
その他の金融資産の売却及び償還による収入	128,188	804,652
その他	△2,709	△8,033
投資活動によるキャッシュ・フロー	△602,591	480,475
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△4,437,725	△1,000,000
長期借入金の返済による支出	△554,945	△769,212
リース負債の返済による支出	△774,313	△547,116
自己株式の取得による支出	△171,425	△113
自己株式の売却による収入	12,353	－
長期借入による収入	4,584,000	24,500
配当金の支払額	△54,967	△188,542
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,397,023	△2,480,483
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17,298	13,901
現金及び現金同等物の増加額	1,181,252	3,105,570
現金及び現金同等物の期首残高	4,756,730	4,376,712
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,937,982	7,482,283

（５）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能で取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、マーケティングサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。